

立水栓タイマー取扱説明書

この度は立水栓タイマーをご購入頂き、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよく読み、注意事項を守りご使用下さい。

また、本書並びに保証書は、紛失しないよう大切に保管しておいて下さい。

万一、故障又は不具合、ご不明な点等ございましたら、販売店または下記までお問い合わせ下さい。

—目次—

- 1, 立水栓タイマーについて・・・・・・・・・・ P 2
- 2, 電池の入れ方・・・・・・・・・・ P 2
- 3, 現在時刻の設定・・・・・・・・・・ P 3
- 4, 散水時間（水をまく時間）の設定・・・・ P 3
- 5, 曜日（水をまく散水日）の設定・・・・ P 4
- 6, 散水スタート時刻の設定・・・・・・・・・・ P 5
- 7, 手動散水・・・・・・・・・・ P 6
- 8, レインオフ・・・・・・・・・・ P 6
- 9, 注意事項・・・・・・・・・・ P 7
- 10, よくあるQ&A・・・・・・・・・・ P 8



株式会社ワールドガレージドア

散水システム事業部

山口県山口市下小鯖405-1

TEL 083-941-0218

FAX 083-927-2414

e-mail wg@wg.d.co.jp

1, 立水栓タイマーについて

- 電源 : 9 Vアルカリ電池 1 本 (電池寿命 : 約 1 年)
設定曜日 : 曜日指定可能
設定時間 : 1 分 ~ 1 2 時間 5 9 分
設定回数 : 1 日 1 ~ 4 回
水圧適用範囲 : 1.0 5 ~ 4.5 0 k g f / c m ² (0.1 0 ~ 0.4 4 M p a)
散水流量 : 2 ~ 2 0 L / 分
接続口径 : 【入】 3 / 4 インチ内ねじ (アメリカねじ)、【出】 3 / 4 インチ外ねじ (アメリカねじ)

2, 電池の入れ方

INSTALLING THE BATTERY



1. タイマーの裏側の蓋を開け、電池ボックスの中の電池スナップを極性 (プラス、マイナス) に注意して 9 Vアルカリ電池 1 本を繋げます。
2. 9 Vアルカリ電池を電池ボックスの中に入れ、蓋を閉めます。

《注意事項》

・ **電池BOXは防水ではありません。**

水が入ると故障の原因になる為、ビニールのタイマーカバーを必ず被せて下さい。

※立水栓タイマーセット (カバー付) 組立説明書参照

- ・ 電池は湿気に弱く、電力を早く消耗するため、電池ボックス内は常に乾燥状態になるよう、電池ボックスの蓋をテープ等で塞がないで下さい。タイマーの故障の原因にも繋がります。
- ・ 電池を繋げた際、電池容量を査定する時間は、最長 1 分間要します。
- ・ 電池寿命は約 1 年です。1 年に 1 回電池交換をして下さい。
- ・ 電池交換の際、使用済みの電池を取り外すと、約 2 0 秒後、設定したプログラムが初期設定に戻るため、2 0 秒以内に電池交換することをおすすめします。



3, 現在時刻の設定

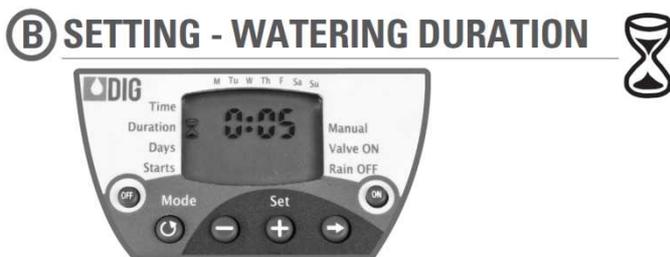


<液晶画面の上のパネル画面のアルファベット>

M : 月曜日
T u : 火曜日
W : 水曜日
T h : 木曜日
F : 金曜日
S a : 土曜日
S u : 日曜日

1. 電池を入れると液晶画面の左上に 時計マークが表示されます。
途中変更の場合は、 時計マークが表示されるまで モード (M o d e) ボタンを押して下さい。
待機状態からの変更は、 時間マークが表示されています。
2. 右矢印ボタンを押すと「時」が点滅します。 ボタンを押して、現在の「時」に合わせます。
3. 右矢印ボタンを押すと「分」が点滅します。 ボタンを押して、現在の「分」に合わせます。
4. 右矢印ボタンを押すと「■」が点滅します。 ボタンを押して、現在の「曜日」の下に合わせます。
5. 右矢印ボタン、もしくは モード (M o d e) ボタンを押すと、設定完了です。

4, 散水時間 (水をまいている時間) の設定



設定範囲：1分～12時間59分

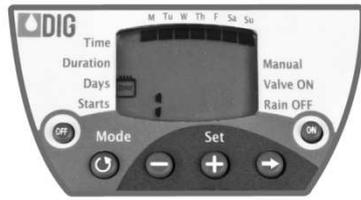
1. モード (M o d e) ボタンを押して、液晶画面の左側に 砂時計マークを表示させて下さい。
表示されない場合は、 砂時計マークが表示されるまで モード (M o d e) ボタンを押して下さい。
2. 「時」が点滅します。 ボタンを押して、「時」を設定して下さい。
3. 右矢印ボタンを押すと「分」が点滅します。 ボタンを押して、「分」を設定して下さい。
4. モード (M o d e) ボタンを押すと、設定完了です。(曜日設定画面へ移ります。)

※初期設定の場合は、「0 : 0 5」5分間に設定されています。

※0分間 (0 : 0 0) に設定した場合は、散水されません。

5, 曜日（水をまく散水日）の設定

③ SETTING - WATERING DAY(S)



<液晶画面の上のパネル画面のアルファベット>

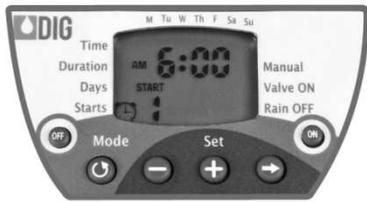
M : 月曜日「1」
T u : 火曜日「2」
W : 水曜日「3」
T h : 木曜日「4」
F : 金曜日「5」
S a : 土曜日「6」
S u : 日曜日「7」

「■」 表示：散水する 非表示：散水しない

1. 液晶画面の左側に  DAYマークが表示されていることを確認して下さい。
表示されない場合は、 DAYマークが表示されるまで  モード (M o d e) ボタンを押して下さい。
2. 「■」を、散水する曜日は表示、散水しない曜日は非表示にして下さい。
初期設定の場合、全ての曜日の下に「■」が表示されています。「■」が散水する曜日を示します。
 右矢印ボタンを押すと「■」が点滅し、液晶画面の左下に「1」と表示されます。
「1」は月曜日を示します。(上記参照)
 右矢印ボタンを押して散水しない曜日の下の「■」を点滅させ、 マイナスボタンを押して「■」を非表示にします。非表示の曜日は散水されません。
また、非表示のところでは  プラスボタンを押すと「■」が表示され、散水されます。
3. 設定が終了したら  モード (M o d e) ボタンを押して下さい。
(散水スタート時刻の設定画面へ移ります。)

6, 散水スタート時刻の設定

④ SETTING - START TIMES



設定回数：1日1～4回まで

- START 1 : 1回目のスタート開始時刻
- START 2 : 2回目のスタート開始時刻
- START 3 : 3回目のスタート開始時刻
- START 4 : 4回目のスタート開始時刻

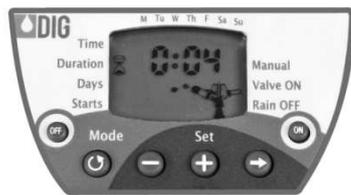
1. 液晶画面の左下に🕒目覚まし時計マークが表示されていることを確認して下さい。
表示されない場合は、🕒目覚まし時計マークが表示されるまで🔁モード (Mode) ボタンを押して下さい。
2. 「START1」1回目のスタート時刻を設定します。初期設定は「AM12:00」となっています。
🕒目覚まし時計マークのとなりに「START1」が表示されていることを確認して下さい。
点滅している「時」を➖➕プラス・マイナスボタンで設定します。
次に、➡右矢印ボタンを押すと「分」が点滅します。➖➕ボタンを押して、「分」を設定します。
3. 設定が完了したら🔁モード (Mode) ボタンを押して下さい。
4. 「START2」2回目のスタート時刻を設定します。初期設定は「OFF」となっています。
🕒目覚まし時計マークのとなりに「START2」が表示されていることを確認して下さい。
「OFF」の場合、➕プラスボタンを押して下さい。表示が「AM12:00」に変わり、「時」が点滅します。2の操作と同様に2回目のスタート時刻を設定します。
「START3」「START4」も「START2」と同様に設定します。
2～4回目を設定しない場合は「OFF」のままにしておいてください。
※「OFF」設定
➕プラスボタンで設定する場合：「PM11:00」と「AM12:00」の間
➖マイナスボタンで設定する場合：「AM1:00」と「AM12:00」の間
5. 設定が完了したら🔁モード (Mode) ボタンを押して下さい。
(現在時刻の画面へ移り、設定完了です。)

<ポイントアドバイス>

- ・自動散水を散水途中で緊急停止したい場合は、OFF OFF ボタンを押して下さい。散水が停止します。
また、OFF OFF ボタンはタイマー機能を停止するものではありません。
タイマー機能を停止したい場合は、電池を取り外して下さい。

7, 手動散水

E MANUAL OPERATION



手動で散水する（水をまく）方法

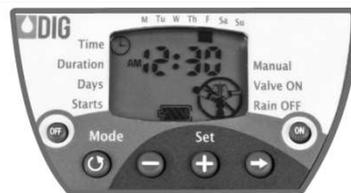
1. **ON** ボタンを押して下さい。液晶画面右下に  マークが表示され、散水時間（水をまく時間）設定で指定した時間、散水が開始します。
液晶画面のカウントが「0:00」になると、自動で散水が停止します。
2. 途中で散水を停止したい場合は、**OFF** ボタンを押して下さい。散水が停止します。

※手動散水開始後、散水時間を変更したい場合は、**+** プラス・マイナスボタンで変更することも可能です。
「時」は変更できません。

※散水時間は予め、設定しておいてください。

8, レインオフ

F DELAY WATERING



雨の日のタイマーを停止する方法

1. **OFF** ボタンを3秒間長押しして下さい。液晶画面右下に  停止マークが表示されます。
表示されている間は、タイマーが停止し、散水されません。
2. 停止を解除する場合は、もう一度 **OFF** ボタンを3秒間長押しして下さい。
 停止マークが消えれば、解除完了です。

※長時間ご使用になられない方は、蛇口の開閉をおすすめします。

9, 注意事項

MAINTENANCE



- ・凍結の恐れがある時期は、必ず水栓から取り外し、タイマー内の水を抜いて室内にて保管して下さい。そのままにしておくと、タイマー内の水が凍り、体積が膨張して電磁弁が破損し、水が止まらなくなってしまう可能性があります。(タイマー内の水を抜く方法は、手動散水の手順を参照下さい。)
- ・タイマーの乾電池(9Vアルカリ電池1本)は1年に1度は必ず交換して下さい。電池切れによる停止や誤作動などの原因で、使用製品以外に深刻な損害の出る事があります。必ず日常点検を行い、電池切れや誤作動がないか確認して下さい。
- ・故障ではなく、配送時の衝撃等で電磁弁が開いている場合があります。電池を入れた後に手動散水と散水停止の操作をして下さい。
- ・電磁弁が配管内の異物により、つまる場合があります。定期的に通水して下さい。
- ・本製品は水道水による散水以外には使用しないでください。井戸水・雨水・中水等の水の場合は、十分にろ過を行ってから使用して下さい。ろ過が不十分の場合には機器に不具合や誤作動が生じる事があります。
- ・本製品は自動散水制御専用の機器です。違う目的に使用したり、分解・改造をしないでください。故障の原因になります。
- ・散水機を使用しての薬剤散布は行わないで下さい。
- ・タイマー上部の接続口にある金網メッシュ(フィルター)の汚れは必要に応じて水で洗浄して下さい。溶剤、薬品は使用しないで下さい。
- ・本製品に適した範囲の水圧 $1.05 \sim 4.00 \text{ kg f / cm}^2$ ($0.10 \sim 0.39 \text{ Mpa}$)でご使用下さい。水圧が基準範囲外の場合、散水が機能しなかったり、機器が破損する恐れがあります。水圧が高い場合は、高水圧対応のウォーターリングタイマーをご使用になるか、給水側に市販の減圧弁をご使用下さい。
ウォーターリングタイマー水圧適用範囲： $0.07 \sim 0.87 \text{ Mpa}$ ($0.7 \sim 8.7 \text{ kg f / cm}^2$)
- ・機械設備の為、正しい使用方法及び状態でも故障する可能性があります。万一故障した場合、使用製品以外の損害が発生する事もありますので、設定通りに作動しているか、水の出具合に漏水等の異常は無いか、散水箇所の植栽等に大きな変化は無いか必ず日常点検を実施して下さい。
- ・自動散水システムは散水を補助するものです。使用中に植物等に被害が生じてても、当社は責任を負いかねますので、予めご了承頂きます様お願い申し上げます。
- ・本製品の製品保証につきましては、製品出荷時に添付してある保証書をご参照下さい。

10, よくあるQ&A

ご使用中に異常がみられた時は下記の項目をご確認下さい。

症状	原因	解決方法	参考ページ
画面が表示されない	電池スナップの極性が合っていない	電池の向きを確認し、入れ直して下さい。	2
	電池切れ	電池を交換して下さい。	2
	回路の一時ショート (フリーズ)	電池を抜き、1時間程度経ってから電池を入れ直して下さい。	2
画面が正しく表示されない	電池の接触不良	電池を抜き、10分程度経ってから電池を入れ直して下さい。	2
時間通りに散水されない	水栓が閉まっている	水栓(蛇口)を開けて下さい。	—
	ホースが抜けている	ホースを正しく接続し直して下さい。	—
	ホースが切れている	交換または補修を行ってください。	—
	電磁弁内部のゴム同志に不具合が生じる	定期的(週に1度程度)に通水して下さい。	6
	電池切れ	電池を交換して下さい。	2
	マンガン電池の使用	アルカリ電池に変えて下さい。	2
	レインオフ設定になっている	設定を解除して下さい。	6
	設定が正しくない	正しく設定して下さい。	3~5
水が止まらない	凍結による電磁弁破損	タイマーを交換して下さい。	7
	水圧が適用範囲を超えている	本製品に適した範囲の水圧でご使用下さい。	7
	配送時の電磁弁解放 (初回のみ)	配送時の衝撃等で電磁弁が開いている事があります。手動で止めて下さい。	6
	設定が正しくない	正しく設定して下さい。	3~5
上記全ての症状	電池ボックスに水が入り、 電池スナップが錆びている	タイマーを交換して下さい。	2
上記全ての症状	電池ボックスからタイマー内に水が入っている	タイマーを交換して下さい。	2

※上記以外の症状が見られた場合は当社までお問い合わせ下さい。